

京電工報

6

2024 June

No.579

第67回 通常総代会 開催される



去る5月24日（金）都ホテル京都八条において第67回通常総代会が開催されました。当日は総代92名（委任状を含む）の出席のもと、議事は「令和5年度事業報告」をはじめ「令和5年度決算報告」「令和6年度事業計画（案）」「令和6年度収支予算（案）」「賛助組合員規約の一部改正」等の各議案が慎重審議され、すべて議案が原案通り可決承認されました。

第2部で表彰式及び懇親会を開催。まず、表彰式を行い、その後、京都府知事様、京都市長様、京都府中小企業団体中央会会長様、関西電力送配電株式会社京都本部副本部長様のご祝辞を頂き、ご来賓、工組役員・総代116名が参加して和やかに懇親会を進行し、無事終えることができました。

なお、各種表彰の役員功労者表彰、総代功労者表彰、永年勤続優良従業員表彰の受賞者については2頁に掲載しております。

発行所  京都府電気工事工業組合

<http://www.kyodenko.org/>

〒601-8021 京都市南区東九条宇賀辺町8 TEL:(672)4311 FAX:(672)1947

発行人/植田隆夫 編集/総務委員会編集部 1部 100円(年間1200円) 毎月10日発行



第67回通常総代会 役員・総代・優良従業員 表彰受賞者

役員功労表彰

- ◆ 京都府知事表彰 理 事 鎌谷 裕介
- ◆ 京都市長表彰 理 事 嵯峨根仁史
- ◆ 全日本電気工事業工業組合連合会会長表彰 監 事 遠藤 栄一

総代功労者表彰

- ◆ 京都府電気工事業組合 田中電機商会 田中 正明 扶桑電機(株) 菅原 樫一
 理事長表彰 前川電気商会 前川 喜美 わたなべ 渡邊 勝美
 ナカオデンキ商店 中尾 春彦 豊三管電(有) 豊田 昌功
 山口電気 山口 恵次

永年勤続優良従業員表彰

- ◆ 京都府知事表彰 門野電気システム(株) 上野 容一 松本電業(株) 松岡 宏明
- ◆ 京都府中小企業団体中央会 京都電工(株) 開 亮馬
 会長表彰
- ◆ 京都府電気工事業組合 (株)共聴管理 溝口 智生 (株)植田電機 木村 龍太
 理事長表彰 (株)植田電機 松尾 剛志 (敬称略)

通常総代会をもって任期満了により退任された顧問・相談役

顧問：山田 利治 様
 相談役：岩本 義弘 様 相田 利廣 様 四方 均 様
 長きにわたり組合活動にご貢献頂きありがとうございました。

任期延長頂く顧問

顧問：瀧葉 良男 様
 引続き1期2年間、顧問として組合活動にご尽力頂くことになりました。

能登半島 地震の 義援金 について

令和6年1月1日に発生しました能登半島地震により被災されました皆様には心よりお見舞い申し上げます。

当工業組合の被災地支援として、各支部、三役、青年部からの拠出金と組合義援金箱分含め「義援金」として、被災地の北陸電気工事組合連合会（富山、石川、福井各電気工事業組合のブロック組織）へ送金させて頂きました。

皆さまにはご協力を頂き誠にありがとうございました。

被災地の一日も早い復興を心からお祈りいたします。

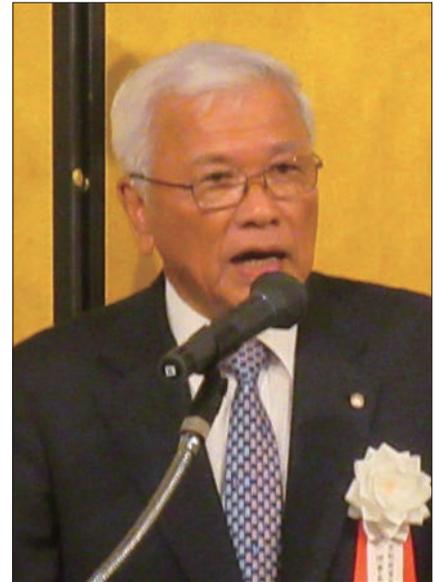
義援金額：704,345 円

京都府電気工事業組合
 理事長 植田 隆夫



ご挨拶

京都府電気工事工業組合 理事長 植田 隆夫



長期に亘り経済活動や日常生活に影響を及ぼした新型コロナウイルス感染症は、昨年5月に「5類感染症」に移行し、経済活動が戻りインバウンド等の需要が回復した一方で、世界情勢の緊迫化や円安が続いており、原材料や燃料価格の高騰、資金繰り、人手不足、事業継承、インボイス対応など、私共業界を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いているのが現状です。この時代を乗り越えていくためには、適正な価格にて受注できる様にDX、GX等を新たな道筋と考え、働き方の効率化、省エネ等を図り賃上げに繋げていくことが重要であると認識しています。

そして今年1月1日に発生した能登半島地震で被災された方々、又未だに水道、道路復旧されていない地域の皆様に御見舞いを申し上げ、一刻も早く以前の日常生活が戻ってくることを願っています。

さて本年度第67回通常総代会が5月24日に多数のご出席のもと、第1号議案から第10号議案まで慎重審議され、全ての議案をご承認頂き、令和6年度が新たな気持ちでスタート出来ることとなりました。今回の議案の1つでありました通り、賛助組合員から賛助会員に変更し、会費を3千円に変更し、会員数を増やす計画です。事業関係では京都府様から受託している「電気工事士免状交付業務」、関西電力送配電様からは「一般用電気工作物の調査業務」「高圧引込開閉器操作業務」を受託し財務内容の健全化に寄与しています。令和5年10月26日、第35回電気工事業全国大会が福島県で開催され、今回当工組から優良事業工組表彰制度に応募した「京都電気安全サービス京都調査センターの業務改善」が金賞を受賞し、大会式典の表彰式で事例発表を行い京都工組のPRに大いに貢献して頂きました。以後の業務の励みとなっています。

結びになりましたが、災害復旧の最も大事なインフラは「電気」であることを再認識し生業としている私共全員が自覚と誇りをもって地域社会に尽くし、又更なる電気業界の発展のため組合員一丸となって頑張りますので関係各位のご協力、ご指導をお願い申し上げます。

2024 支部便り



上支部

令和5年度 上支部 総代会 開催

4月23日(火曜日)午後5時 京都
ブライトンホテルにて開催

司会者 相田広継氏の開会のことばにて
始まりました。

議事に入る前に 令和5年度 物故者の皆様に黙祷を実施 支部長挨拶 議長選出と進みました。

議長には 洛中地区 前川氏・副議長には中西氏 議事録署名人には 的場氏を選任し議事の進行の運びとなりました。

本総会が総代定数 21 名に対して 本人出席9名 委任状によるもの6名 合計 15 名にて過半数を達成しており 本総会が成立する由を司会者並びに議長より報告されました。

第1号議案から第5号議案までとどこおりなく運営されました。

第2号議案収支決算の項目にて質問があり 進藤会計及び平尾支部長より補足説明があり 第1号議案・第2号議案とも承認されました。

最後に議長より第3号議案・第4号議案の「案」の文字の抹消の指示があり 総代会は終了しました。

午後6時30分より 京都ブライトンホテル「ガディコート」にて開催

来賓として 京都市左京消防署副署長 木林 久仁之様・一般財団法人関西電気保安協会京都上営業所 所長 大八木 圭一様

京都府電気工事工業組合副理事長 赤島 貞宏様・京都でんき工事ホームセンター事務長 北山 貞宣様 京都府電気工事工業組合顧問 瀧葉 良男様・門野

正宣様・同相談役 岩本 義弘様・船岡 伸季様 上支部顧問 松井 章様 をお迎えし コロナ禍も以前の状態に戻りつつある状況で 久々となる懇親会が始まりました。

時間の経過は早いもので 定刻の午後8時30分になり 散会の運びとなりました。

上支部 編集員 安田 基男

下支部

第41回 下支部通常総代会

去る4月26日、第41回 下支部通常総代会を行いました。

下支部各地区の総会が終わり、いよいよ支部の総代会を行う日となりました。

まずその日が来る前に安心したことがあります。総代会に出席をお願いしている役員、総代の皆様から期日には返事が来ていました。当たり前のことなのですが、どんな総会でも返事が揃うかどうか割とヒヤヒヤするのです。それがキッチリ揃ったことで幸先よし！

総代会は、すべての議案が速やかに承認され、ここで「ホッ」としました。

懇親会では、地区をシャッフルし、ランダムに席を決めました。

昨年度から雰囲気は上がりつつあったのですが、



▲ 辰本副理事長の祝辞

この1年間での成果も見てみたいのが心情です。辰本副理事長の真面目すぎるご挨拶が終わり、ムードメーカーの並川地区長に乾杯の発声をお願いしました。

始まって15分もしないうちにランダム席の効果が……！

どのテーブルも賑やかな笑い声が聞こえ、ベテラン会員さんと若手の会員さんがお名刺の交換をしな



▲ 並川南丹地区長の乾杯



▲ 遠藤副支部長の中締め

がら、真剣にそして和やかに話されているのを見て「よしっ！」と心の中でガッツポーズ!!

終盤では、有志でバーベキュー大会しようとか、西京地区の皆さんが「柿狩り」のお誘いを下さったりなど、地区でのしっかりとした活動と地区の垣根を払っての、ビジネスはもちろん、組合活動を繋いでいく話で盛り上がりおりました。

下支部は、頼りない支部長を皆で支えて頂きながら、ガッチリとスクラム組んでより良き活動を行っていきたいと思います。



▲ 皆さんにこやかに歓談中

改めまして下支部の会員の皆様にお礼申し上げますとともに、これからも益々のご協力をお願いいたします。

下支部長 北川 麻弓

伏見支部

第41回 伏見支部通常総代会開催

去る5月10日(金) 都ホテル京都八条に於いて、第41回伏見支部通常総代会が執り行われました。

総代定数 31名出席 11名委任状出席 15名にて定刻の17時より小川支部長挨拶で始まり、議長に宇治地区の南氏が選出され、令

和5年度の事業報告、収支決算の承認の他、全5議案が総代皆様の協力の元、可決承認されました。

その後、懇親会へと移り総代会のお礼の挨拶を小川支部長から頂き、乾杯の挨拶を桂副理事長にいただきました。

いつも通りですが楽しく談笑をし、あっという間に時間が過ぎ、最後に山岡副支部長の挨拶にて閉会となりました。

▼ 総代会の様子



小山支部長挨拶



桂副理事長



本年度も内線工事研究会やBBQ、納涼会など地区
合同で支部にて色々と事業が行われますので支部組
合員さんもお参加いただきます様お願いいたします。

役員の皆様いつもありがとうございます。

編集部員 津田 秀夫



▲ 小川支部長と南議長



▲ 懇親会の様子

2024 地区便り

洛
中
地
区

令和5年度 上支部 洛中地区 第4回通常総会 開催

4月23日(火曜日)午後3時 京都
ブライトンホテルにて開催

司会者 前川氏の開会のことばにて
始まりました。

議事に入る前に 令和5年度 物故者
の皆様に黙禱を実施

地区長 挨拶 議長選出と進みました。

議長には 船岡氏 議事録署名人
には 的場氏を選任し 議事の進行
の運びとなりました。

本総会において 組合員数
123業者(令和6年3月31日現在)
本人出席 14業者 委任状によるも
の80業者 合計94事業所 過半
数を達成しておりますので 本通常
総会が成立することを 司会者・議
長より報告されました。

第1号議案から第6号議案までど
どこおりなく議事は進行し 議案書
すべて承認され 令和6年度 事業計画及び収支予
算書の「案」の文字は抹消され 通常総会は 終了
しました。

上支部 洛中地区 編集委員 安田 基男



Panasonic

事前設定不要。 明るさ調整を より手軽に。

リモコンで
1台ずつ
カスタマイズ!

器具交換だけで、
信号線工事も不要。
あとから明るさを
自由に変更できます。

一体型LEDベースライトiDシリーズ

ウィズリモ

詳しくは▼

A Better Life, A Better World パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社 京都電材営業所 〒601-8127 京都府京都市南区上鳥羽北花名町34番地 TEL:075-661-5141

第67回 通常総代会議案書

- (議 事)
- 第1号議案 令和5年度事業報告の承認を求める件
- 第2号議案 令和5年度収支決算の承認を求める件
- 第3号議案 令和6年度事業計画の議決を求める件
- 第4号議案 令和6年度収支予算の議決を求める件
- 第5号議案 経費の賦課及びその徴収方法について承認を求める件
- 第6号議案 令和6年度借入金最高限度額設定の件
- 第7号議案 令和6年度取引銀行決定の件
- 第8号議案 賛助組合員規約の一部改正について議決を求める件
- 第9号議案 組合員除名の件
- 第10号議案 本日の決議中、その本旨に反せざる字句の訂正を議長に一任の件



中島保 様 (副議長) 野中和郎 様 (議長) 井ノ口清英 様 (副議長) 前川喜美 様 (副議長)

議長 団



中西裕紀 様 (司会)

第1号議案

令和5年度 事業 報告

〔 自 令和5年4月 1日
至 令和6年3月31日 〕

I 事業活動の概況に関する事項

1. 当該事業年度末日における主要な事業内容・当該事業年度における事業の経過及びその成果

(1) 組合及び組合員をめぐる経済・経営状況

今年度は新型コロナウイルス感染症が5類へ移行となり、組合の各種活動もほぼ従来通り実施致しました。特に一般用電気工作物の調査業務で、京都調査センターは継続受託により今年度より8年間実施することになりました。さらに今年度から高圧引込開閉器操作業務も受託し4月より実施しています。なお、業界としては長引くウクライナ危機、さらに中東情勢の緊迫化による資源価格の高止まりによる物価や電設資材の高騰など厳しい状況が続いています。また能登半島地震により大きな被害が発生、自然災害が頻発する中、電力インフラを支える業界として防災対策強化の必要性を感じた年となりました。

(2) 総務委員会担当事業の実施状況

組合員増強は、新規加入手続き費用を無くし、新規組合員紹介者への報奨金の支給を継続して実施しました。令和5年度末の組合員数は、新規加入者が11名、脱退者が51名で差引き40名の減少で、1,169名となりました。

次に総務委員会関係では、下記事業の推進を行いました。

① 女性活躍推進事業

女性部会は、6月17日(土)に第4回通常総会を開催、事業報告・決算、事業計画・予算案、役員改選の審議を行いました。懇親会には副理事長が出席しました。

また、女性部会主催で「電子帳簿保存法」研修会を令和6年1月25日(木)に開催しました。

② 相互応援グループ活動

相互応援グループ(Eグループ)は、11月15日に全体会議を開催し、令和4年度決算及び令和5年度予算について協議を行いました。

③ 京電工報の充実と業界情報の早期把握と提供

京電工報編集部会は、8月8日(火)に編集全体会議を行い、新たな編集委員のもと今年の掲載計画、編集要領等について協議を行いました。また10月17日(火)にも新年号の協議の為、編集全体会議を開催しました。

④ 青年部の育成強化

今年度から、青年部の理事枠を設け2名が理事に就任しました。

青年部の通常総会・懇親会(令和5年6月3日(土)開催)、新年研修会・懇親会(令和6年2月3日(土)開催)には三役、青年部担当役員が出席しました。

⑤ 表彰等受賞者（当工組から推薦手続きをした方）

表彰名	表彰者名（敬称略）
電気保安功労表彰 (R5. 8. 4)	進藤 久和
役員功労表彰 (R5. 5. 29)	嵯峨根仁史 平尾 憲正 遠藤 栄一
中小企業労務改善功労者表彰 (R6. 2. 8)	全日本電気工業業組合 連合会会長表彰 京都府知事表彰
京都府優秀技能者表彰 (R6. 3. 19)	嵯峨根仁史
福井県優秀技能者表彰 (R5. 11. 6)	青野 雅也
奉寿功労者 (R6. 3. 25)	岩本 義弘 大棚 隆雄 藤原 優
総代功労者表彰 (R5. 5. 29)	中島 保
永年勤続優良従業員表彰 (R5. 5. 29)	京都府知事表彰 小島 拓也〔株植田電機〕 末野 和行〔藤英電気工事株〕 吉岡 芳彦〔富田電気通信株〕 三輪 徹〔山崎電気株〕 上井 直紀〔株リヂヤナル電設〕 梅原 健嗣〔藤英電気工事株〕 上西 弘晃〔株関西電業社〕 大野 克人〔株リヂヤナル電設〕 村上 秀平〔株リヂヤナル電設〕 小濃 翔太〔株鎌電〕 西村長次郎〔木幡電気工業株〕 藤原 栄二〔株植田電機〕 梅原 永了〔福知山電気株〕 中村 弘樹〔株植田電機〕

⑥ インボイス制度対策講習会の開催

令和5年10月からのインボイス制度のスタートにあたり、下記日時で対策講習会を開催しました。

日時：令和5年9月27日（水）17時～ 講師：植田順顧問税理士 参加者：12名

(3) 事業委員会担当事業の実施状況

① 電気保安の確保と電気使用安全月間活動による社会奉仕活動
経済産業省主催により全国的に実施されている「電気使用安全月間」活動は本年で43年目をむかえ、8月1日からの1カ月間、京都府をはじめ福井県、京都市の各行政機関ならびにNHK京都放送局、京都新聞社、KBS京都の各報道機関のご後援のもと実施しました。

今年には従来から行っていた「高齢者宅配線診断事業」と「無料相談所」の開設を主な事業として実施いたしました。

なお、この電気使用安全月間に先駆け、7月24日（月）三役が京都府庁・京都市消防局・関西電力送配電株京都本部・京都配電営業所・伏見配電営業所を訪問しました。関西電力送配電株の各配電営業所には各支部長も訪問。三役から安全月間の趣意書を手渡すとともに、これまでの安全月間活動の経過報告、今年度活動への理解及び次年度活動への協力をお願いしました。各訪問先で意見交換を行い、電気保安の確保の必要性を確認するとともに、安全月間活動の継続についても感謝の言葉をいただきました。

令和5年度 電気使用安全月間活動実績表

1. 高齢者宅配線診断・相談件数（支部・地区別）

支部別	地区別	ブロック	管轄消防署	実施戸数	相談件数	支部別	地区別	実施戸数	相談件数
上支部	洛中	北	北消防署	7	9	伏見支部	山科	8	1
			上中	7	7		伏見	32	0
			左京	7	0		宇治	0	0
			右京	11	5		木津	16	0
			京北	0	0		計	56	1
下支部	平安	中京	中京消防署	8	13	舞鶴支部		71	22
			東山	10	0	福知山支部		73	63
			下京	10	14	宮津支部		48	118
			西京	11	0	小浜支部		6	128
			南	8	11				
			乙訓	1	3				
			南丹	17	0	計	198	331	
			計	65	41	総計	351	394	

④ 関西内線工事研究会との連携

内線工事研究会京都支部委員会は、7月31日(月)に開催され、昨年度の事業・決算報告及び今年度の事業計画、予算が決定されました。また、今年度は電気工事品質向上の取組みとして不適切工事減少、竣工届適正化対策の為、調査を実施し対策を検討することが決定されました。該当組合員に対して8月に調査協力をお願いし、回答データの集約を関西電気工事工業会の「一般用電気工作物不適切工事の減少対策および竣工届の適正化についての検討会議」で行い対策協議を進めました。

⑤ 高圧引込開閉器操作業務の受託

今年度から関西電力送配電(株)京都、伏見各配電営業所管内で高圧引込開閉器操作業務を受託しました。4月4日(火)に操作業務運用説明会を開催し、登録組合員21社、36名の操作者により業務を開始しました。また、新たに「高圧引込開閉器操作業務委員会」を発足し運営推進に当たりました。

4月21日から3月20日までの操作実績件数は、863件(関西電力送配電(株)京都配電営業所エリア：560件、伏見配電営業所エリア：303件)となりました。

(4) 一般用電気工作物の調査業務

一般用電気工作物調査業務は、京都・宮津・小浜各調査センターで実施し、調査件数実績は下記の通りとなりました。

・令和5年度実績

調査センター	定期調査(件)	竣工調査(件)
京都	250,077	22,731
宮津	22,720	1,582
小浜	17,151	1,904
合計	289,948	26,217

(5) 厚生委員会担当事業の実施状況

① グループ共済保険制度

安い掛金で高額補償の本制度については、機会あるごとに加入勧奨を行ってまいりましたが、組合員数からみれば加入率は、約9.1%の状態です。グループ共済保険は毎年3月1日付で更新され、令和6年3月からの掛金は15歳～45歳が1口320円、46歳～60歳が1口510円、61歳～80歳が1口1,420円です。(掛金は毎年改定されます)契約は1年ごとに更新しますので、経済情勢の変化にも対処できます。安心して働ける職場作りのために全組合員の1口加入をおすすめします。掛金は損金または必要経費に算入できます。

グループ共済保険加入状況一覧

(令和6年3月31日)

年度	事業所数	加入者数	加入口数	対組合員加入率(%)
令和3年度	123	306	1,171	10.0
令和4年度	113	280	1,104	9.5
令和5年度	106	263	1,059	9.1

2. 高齢者宅他配線診断(項目別・支部別)

項目別/支部別	上	下	伏見	舞鶴	福知山	宮津	小浜	計
実施戸数	32	65	56	71	73	48	6	351
出勤人員(組合員)	24	50	19	29	27	25	4	178
出勤車輦(工組関係)	3	18	0	17	20	18	2	78
分電盤の不良件数	4	1	0	3	2	2	0	12
配線の不良件数	4	2	1	3	5	2	0	17
絶縁不良件数	1	2	0	1	2	2	0	8
未接地(不良)件数	1	15	0	6	9	1	0	32
点滅器・コンパト不良数	3	5	1	1	1	0	0	11
家電機器の不良数	1	0	0	0	0	1	0	2
照明器具の不良数	0	0	0	4	0	0	0	4
深夜電気機器の不良数	0	0	0	1	0	0	0	1
その他の不良件数	0	1	0	3	1	0	0	5
漏電遮断機の未設置数	5	7	9	7	11	8	2	49
漏電遮断機を取付けた数	0	19	16	5	0	0	4	44
感震装置を取付けた数	0	0	0	0	0	0	0	0
避雷針を取付けた数	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	6	0	0	0	6

② 一般用電気工作物点検業務の充実

全日工連では電気保安の確保に係わる事業として位置づけられている「一般用電気工作物点検業務」の受託件数は1件の状況です。

③ でんき工事ホームセンターの活動

「でんき工事ホームセンター」の運営は、各支部長ならびに関係各位のご協力により順調に推移しました。

令和5年度 でんき工事ホームセンター実績表

支部別	上	下	伏見	舞鶴	福知山	宮津	小浜	合計
項目別	155	104	161	294	198	204	145	1,261
受付軒数	18	14	16	0	0	0	1	49
不成立軒数	137	90	145	293	198	204	140	1,207
竣工軒数	7	8	10	13	45	36	3	122
100V回路増設	2	1	1	3	8	4	1	20
200V回路増設	7	6	7	22	71	77	17	207
コンセント増設	0	0	2	7	25	89	13	136
電灯増設	37	29	21	14	92	6	25	232
配線改修	20	12	12	14	4	7	3	72
分電盤改修	14	8	5	5	12	12	3	59
NFB取替	28	19	19	14	10	11	12	113
ELB取付	25	12	12	14	69	58	8	198
コンセント取替	3	3	0	0	42	16	3	69
接地取付	20	18	32	314	151	86	62	683
器具取替	81	32	66	58	59	51	71	418
その他	231	156	195	485	588	453	221	2,329
計								

④ 労働保険事務組合

当工業組合は労働保険事務組合として業務を行っています。令和5年度中における年間取扱保険料等は、下記一覧表のとおりでした。

労働保険事務組合年間保険料等一覧表
(令和6年3月31日)

年度別	区分	年間取扱 保険料額	奨励金等 受領額	事務組合 手数料
令和3年度		33,428,442円	1,891,000円	4,427,761円
令和4年度		37,705,754円	2,118,300円	4,597,784円
令和5年度		43,616,533円	1,908,500円	4,606,745円

⑤ イベント行事

○第17回支部対抗親睦ボウリング大会
組合員とその家族および従業員を対象とした第17回支部対抗親睦ボウリング大会は、10月29日(日)に、スーパーボウル吉祥院で行いました。コロナウイルス感染症拡大後久々の開催になりました。当日は63名の参加となり、お互い親睦を深めました。団体戦は優勝；伏見支部、準優勝；上支部、3位；宮津支部。個人戦は吉田 忍氏(伏見)が優勝されました。

○ゴルフ同好会

第66回京電工親睦ゴルフコンペが6月23日(金)にグランベール京都ゴルフ倶楽部で28名の参加を得て熱戦がお行われ、赤崎弘明氏(小浜)が優勝されました。
第67回京電工親睦ゴルフコンペが10月11日(水)に瑞穂ゴルフ倶楽部で26名の参加を得て熱戦が行われ、古川一彦氏(福知山)が優勝されました。

(6) 教育指導委員会担当事業の実施状況

教育指導委員会では建設業労働災害防止協会京都府支部や京都労働基準協会京都下支部等の外部団体の各種講習会参加者に対し受講料の補助を行いました。また第一種電気工事士定期講習会、認定電気工事従事者認定講習を行いました。

① 各種講習会の実施について

1. 「職長・安全衛生責任者教育」

- 日程：① 令和5年6月15日(木)、16日(金)
② 令和5年10月19日(木)、20日(金)
③ 令和6年2月13日(火)、14日(水)

場 所：京都建設会館本館

受講料：18,469円のうち組合から3,000円補助

受講者数：3名(補助対象3名) 実施機関：建設業労働災害防止協会 京都府支部

2. 「低圧電気取扱業務特別教育」

- 日程：① 令和5年6月8日(木)
② 令和6年2月14日(水)

場 所：職業訓練法人ケーイーシー 京都電気技術専門学校

受講料：10,000円(組合員) 組合から2,000円を補助、10,000円(一般)

受講者数 31名(補助対象26名)

実施機関：職業訓練法人ケーイーシー

・令和5年度 補償給付金

入院給付金	0件	0円
傷害給付金	0件	0円
死亡給付金(特約給付金含む)	1件	5,000,000円
計	1件	5,000,000円

(令和4年度 3件 7,000,000円)

② 第三者損害賠償保険制度

第三者損害賠償保険制度は、全日電工連所属の全国の組合員の加入により、そのスケールメリットを生かした安い掛金で不測の事故に備えることができます。加入率は、57.6%になりました。電気工事には、万が一に備え工事に対する安心料として、全組合員がこの制度を活用されますようお願いいたします。なお、事故内容は根拠線を含めほとんどが気がつけられれば防げたと思えるものばかりです。作業には常に細心の注意を払い事故防止を心がけていただくとお願いいたします。

加入状況一覧表

(令和6年3月31日)

区分	対物限度額	特定財物限度額	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
			件数	給付金額	件数	給付金額	件数	給付金額
①型-0	1,000万円	1,000万円	149	133	133	135		
②型-0	5,000万円	3,000万円	149	159	160	160		
③型-0	1億円	5,000万円	194	182	181	181		
④型-0	3億円	1億円	135	136	138	138		
⑤型-0	5億円	1億円	52	57	60	60		
		計	679	667	674	674		
		対組合員加入率	55.5%	55.2%	57.6%	57.6%		

補償給付一覧表

(令和6年3月31日)

年度区分	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	件数	給付金額	件数	給付金額	件数	給付金額
50万円未満	16	3,931,715	16	3,523,146	17	4,585,278
50万円以上	3	3,182,190	6	16,082,809	6	3,475,049
計	19	7,113,905	22	19,605,955	23	8,060,327

③ 組立保険制度

組立保険は第三者損害賠償保険制度では補償されない工事用資材の盗難や工事物件の火災、工事の目的物の作業の欠陥が原因となるものなどが保険の対象となります。本制度は工事ごとの補償ではなく年間包括して加入することでもできます。また、工具の盗難に対応する保険も用意しております。

令和5年度加入者数：73件 加入率：6.2%

- ④ 令和5年9月10日(日) 修了者数：25名 会場：舞鶴西公民館
- ⑤ 令和5年11月9日(木) 修了者数：94名 会場：京都テルサ
- ⑥ 令和5年11月22日(水) 修了者数：73名 会場：京都テルサ
- ⑦ 令和5年12月14日(木) 修了者数：66名 会場：京都テルサ
- ⑧ 令和6年2月8日(木) 修了者数：81名 会場：舞鶴西公民館
- ⑨ 令和6年2月29日(木) 修了者数：47名 会場：舞鶴西公民館
- ⑩ 令和6年3月7日(木) 修了者数：99名 会場：京都テルサ
- ⑪ 令和6年3月14日(木) 修了者数：97名 会場：京都テルサ

- ③ 認定電気工事従事者認定講習
令和6年3月19日(火) 修了者数 65名 会場：京都テルサ
- (7) IT推進委員会
IT推進委員会では、ホームページの改修を行うとともに随時更新を行いました。

(8) 電気工事士免状交付業務
令和5年度の実績件数は、次の通りとなりました。

区分	新規交付	再交付	書換え	合計
第一種電気工事士免状	174	24	2	200
第二種電気工事士免状	1,135	52	14	1,201
合計	1,309	76	16	1,401

なお、組合本部以外の各受付窓口(10カ所)の取次件数は、81件(5.8%)でした。

- (9) 防災協定に基づく活動
防災委員会では、緊急連絡網の整備を行い災害に備えました。
- (10) 電気自動車用充電設備設置工事業務への取組み
令和5年4月からこれまでのEV施工パートナー制度の「施工仲介」に代わり、新制度「EV充電設備設置『EV工事プロ』案内制度」が創設されました。京都工組では111事業所が加入され事業を実施しています。

- (11) 第35回電気工事業全国大会への参加
開催日：令和5年10月25日(水)～26日(木)
(25日：意見交換会 26日：組合同業研修会、大会式典、交流会)
開催場所：JRA 福島競馬場、福島市音楽堂(福島県福島市)
メインテーマを『「持続可能な社会」をつくる 強く頼もしい電気工事業への挑戦!』、サブテーマを『業界の未来は「ひとつ、ひとつ、実現する」ここ、ふくしまから #発信・発進、いざ、はっしん!』として開催。今回、京都工組から優良事業工組表彰制度に応募した「京都電気安全サービス京都調査センターの業務改善」が金賞を受賞し、大会式典の表彰式で事例発表を行いました。京都からは13名(役員6名、青年部4名、事務局3名)が参加し、全国の組合員と交流を深めました。

- 3. 「玉掛け技能講習」
日程：① 令和6年3月14日(木)、15日(金)、17日(日)
場所：(学科)京都建設会館別館：(実技)全京都建設協同組合
受講料：20,537円のうち組合から3,600円補助
受講者数：1名(補助対象1名) 実施機関：建設業労働災害防止協会 京都府支部
- 4. 「高所作業車運転技能講習」(10m以上)
日程：① 令和5年5月24日(水)、25日(木)
② 令和6年3月7日(木)、8日(金)
場所：(学科)京都建設会館別館、舞鶴21
場所：(実技)柳スライワーク伏見営業所、柳田中工務店土場
受講料：49,577円のうち組合から8,000円補助
受講者数：4名(補助対象4名) 実施機関：建設業労働災害防止協会 京都府支部
- 5. 「アルハルネス特別講習6時間」
日程：① 令和5年4月10日(月)
② 令和5年5月12日(金)
③ 令和6年2月9日(金)
受講料：11,209円のうち組合から2,000円補助
受講者数：6名(補助対象6名) 実施機関：建設業労働災害防止協会 京都府支部

- 6. 「石綿作業主任者」
日程：① 令和5年4月17日(月)、18日(火)
② 令和5年8月29日(火)、30日(水)
③ 令和5年12月5日(火)、6日(水)
場所：京都建設会館別館
受講料：14,652円のうち組合から3,000円補助
受講者数：7名(補助対象6名) 実施機関：建設業労働災害防止協会 京都府支部
- 7. 「高圧ケーブル工事技術検定試験・講習会」
日程：① 令和5年10月20日(金)、21日(土)
場所：一般社団法人日本電気協会 関西支部
受講料：71,500円のうち組合から10,000円補助
受講者数：10名(補助対象10名) 実施機関：一般社団法人日本電気協会 関西支部
- 8. 「一般建築物石綿含有建材調査者」
日程：① 令和6年1月11日(木)
場所：京都建設会館
受講料：50,028円のうち組合から5,000円補助
受講者数：2名(補助対象2名) 実施機関：建設業労働災害防止協会 京都府支部

- 9. 「石綿取扱作業従事者講習」
日程：① 令和6年3月21日(木)
場所：職業訓練法人ケーシー 京都電気技術専門学校
受講料：8,500円のうち組合から1,000円補助
受講者数：28名(補助対象28名) 実施機関：職業訓練法人ケーシー
- ② 第一種電気工事士定期講習の実施状況について
① 令和5年7月14日(金) 修了者数：91名 会場：京都テルサ
② 令和5年7月27日(木) 修了者数：42名 会場：京都テルサ
③ 令和5年9月6日(水) 修了者数：74名 会場：舞鶴西公民館

(12) 京都ものづくりフェア2023

「京都ものづくりフェア2023」が令和5年11月11日(土)京都府総合見本市会館(京都パルスタジアム)で開催されました。当組合は「延長コード製作」と「子ども電気工事業」を体験して頂きました。特に「子ども電気工事業」体験では「また体験したい」や「将来電気工事士になりたい」という子供さんの声を頂き大変有意義なものとなりました。なお、Webパート部門も昨年より引続き参加いたしました。

今年度、コロナ禍の中でも令和3年度及び令和4年度について、感染対策を十分に行い出展し続けたことに対して京都府職業能力開発協会より感謝状を頂きました。

(13) 京都府建設業職別連合国民健康保険組合

職別国民健康保険支部は、国民健康保険本部の定めるところにより、被保険者の疾病、負傷、出産又は、死亡に関する必要な保険給付事務とともに、国民健康保険本部計画にそった諸事業を行い、人間ドック、一般健診を実施してまいりました。

職別国民健康保険支部年度別加入状況

(令和6年3月31日)

年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
内 訳	支部員	支部員	支部員
年度当初人数	782	784	754
異	新規加入	49	63
	脱 退	47	138
動	差引増減	2	-88
	年度末人数	784	754
合計	1,799	1,694	1,468

半日ドック・一般健診・ジャスト健診受診者数

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度
半日ドック	326	368	328
一般健診	20	21	22
ジャスト健診	62	62	48
合 計	408	451	398

※本人負担額 半日ドック 令和3年度より35歳以上5,000円

肺・脳ドック 各10,000円

一般健診 平成24年度より35歳以上無料

ジャスト健診 年度中に年齢が、40歳、50歳、60歳、70歳、ジャストの方は無料です

(14) 京都電気消防設備団体連絡協議会の事業活動

- ・京都府・京都市の施策説明会開催 令和5年7月26日(水)
- ・高齢所帯の「防火と電気の安心安全」事業を各組会で実施 8月～9月
- ・創立10周年記念事業
 - 京都競馬場 電気設備・施設視察研修 令和5年11月2日(木)
 - 京都競馬場 競馬観戦 令和5年11月25日(土)
- ・創立10周年記念式典 令和6年3月12日(火) 都ホテル京都八条
- ・京都府・京都市との意見交換会開催 令和5年12月11日(月)

(15) その他

- ①職業訓練法人ケイエシー京都電気技術専門学院との協調
職業訓練法人ケイエシー京都電気技術専門学院に対しては、従来通り相互協調を保ち協力体制を構築しました。
- ②各関係機関との活動、諸会議
行政機関、上部団体の他、下記関係機関の活動、会議に積極的に参加し、団体相互の協調と技能向上、労務改善、労働災害防止、情報収集に努めました。
 - 京都府中小企業団体中央会
 - 京都府中小企業労務改善集団連合会
 - 京都商工会議所
 - 関西内線工事研究会京都支部委員会
 - 京都府職業能力開発協会
 - 京都府建設業職別組合連合会
 - 建設業労働災害防止協会京都支部
 - 京都府建設業職別組合連合会
 - 京都府建設産業界連合会
 - 公益社団法人京都労働基準協会京都支部
 - 京都電気消防設備団体連絡協議会
 - 一般社団法人関西電気管理技術者協会京都支部
 - 公益財団法人京都府暴力追放運動推進センター
 - 一般社団法人全国労働保険事務組合連合会京都支部

令和5年度 収支決算書
自 令和5年4月1日
至 令和6年3月31日

収入の部	科目	構成比率	R5実績	R5予算額	増減	摘要
I 事業収益	1. 手数料	74.6%	340,657,813	316,946,285	23,711,528	
	(1) 登録・特許		12,172,923	12,761,000	-588,077	
	(2) 保険事務		587,071	450,000	137,071	届出、登録、特許物賃
	(3) 保守管理		11,585,852	12,311,000	-725,148	
	(4) ホームセンター事業費		4,606,745	4,600,000	6,745	労働保険事務手数料
	(5) 定期講習受託費		2,627,939	3,250,000	-622,061	事務手数料
	(6) 京都調査業務特別会計		1,476,658	1,530,000	-53,342	事務手数料
	(7) 京都調査業務特別会計		2,874,510	2,931,000	-56,490	共済協組、任意労災他
	(8) 京都調査業務特別会計		2,200	2,200	0	
	(9) 京都調査業務特別会計		12,620	12,624	-4	一般用電気工作物点検業務手数料
	(10) 京都調査業務特別会計		9,880,035	9,800,000	80,035	ホームセンター運営維持費
II 賦課金等収入	1. 賦課金	9.3%	42,371,940	42,560,000	-188,060	
	(1) 賦課金		41,586,800	41,760,000	-173,200	②2,900(1ヵ月)×12ヵ月×組合員数
	(2) 特別賦課金		785,140	800,000	-14,860	ホームセンター賦課金
	2. 特別賦課金		73,502,795	57,370,300	16,132,495	
	(1) 受取利息		8,488	25,000	-16,512	KEC貸付金利息他
	(2) 賛助会費		768,000	768,000	0	④4,000×12ヵ月×16社
	(3) 広告料		1,395,000	1,294,000	101,000	京電広報広告料
	(4) 事務受託費		64,133,567	48,004,000	16,129,567	国際電気支部1,000万円、定期講習、調査業務、京都IC、他
	(5) 補助金収入		631,000	602,300	28,700	内研運営費施工品質対策費他
	(6) 家賃収入		4,092,000	4,092,000	0	会館1階テナント家賃
	(7) 雑収入		2,470,740	2,585,000	-114,260	労働保険事務組合賦課金1,008,500円(人件費、光熱水費、IC、事務用品関係に充当)、税金他
合計	100%	456,532,548	416,876,585	39,655,963		

損益計算書
自 令和5年4月1日
至 令和6年3月31日

損益計算書	金額	金額
I 事業費用	2,819,203	2,819,203
1 委員会活動費	1,150,000	1,150,000
2 青年部活動費	134,075	134,075
3 女性部活動費	21,380	21,380
4 IT活動費	353,210	353,210
5 講習会費	4,113,044	4,113,044
6 組合報發行費	4,536,632	4,536,632
7 定期講習特別会計	24,023,907	24,023,907
8 京都調査業務特別会計	217,197,117	217,197,117
9 京都調査業務特別会計	22,338,017	22,338,017
10 小浜調査業務特別会計	2,845,386	2,845,386
11 免状交付業務特別会計	46,966,843	46,966,843
12 高圧引込開閉器操作業務特別会計	682,133	682,133
13 支部事業費	8,974,305	8,974,305
14 小工事処理費	269,200	269,200
15 安全全月間等配分金	1,400,000	1,400,000
16 ホームセンター費	9,005,939	9,005,939
17 ホームセンター特別活動費	785,140	785,140
事業費用合計	346,963,398	346,963,398
II 一般管理費	33,178,870	33,178,870
1 人件費	2,217,111	2,217,111
(1) 職員給料	2,217,111	2,217,111
(2) 雑給	0	0
(3) 旅費交通費	1,642,734	1,642,734
(4) 退職金	0	0
(5) 福利厚生費	0	0
2 福利厚生費	0	0
(1) 消耗品費	371,607	371,607
(2) 印刷費	508,354	508,354
(3) 光熱水費	794,343	794,343
(4) 修繕費	637,780	637,780
(5) エンターテインメント関係費	1,983,914	1,983,914
(6) 備品	0	0
(7) 車両費	435,600	435,600
(8) 雑費	2,674,320	2,674,320
(9) 電話機リース料	18,955	18,955
3 役員報酬	2,250,550	2,250,550
(1) 通信運送費	52,100	52,100
(2) 集金手数料	1,235,941	1,235,941
(3) 旅費交通費	414,830	414,830
(4) 印刷費	2,232,000	2,232,000
(5) 土地賃借料	6,185,421	6,185,421
(6) 租税公課	24,013,300	24,013,300
4 役員報酬	515,460	515,460
(1) 保守管理費	527,079	527,079
(2) 管理費	0	0
(3) 会議費	1,418,506	1,418,506
(4) 総会費	200,000	200,000
(5) 賛助会費	2,024,509	2,024,509
(6) 役員旅費	1,758,120	1,758,120
(7) 全国大会費	962,850	962,850
(8) 負担金	1,437,075	1,437,075
(9) 全日互助会	731,400	731,400
(10) 負担金	1,467,200	1,467,200
(11) 減価償却費	892,078	892,078
5 事務所費	94,881,155	94,881,155
(1) 保守管理費	0	0
(2) 管理費	0	0
(3) 会議費	0	0
(4) 総会費	0	0
(5) 賛助会費	0	0
(6) 役員旅費	0	0
(7) 全国大会費	0	0
(8) 負担金	0	0
(9) 全日互助会	0	0
(10) 負担金	0	0
(11) 減価償却費	0	0
6 事務所費	0	0
(1) 保守管理費	0	0
(2) 管理費	0	0
(3) 会議費	0	0
(4) 総会費	0	0
(5) 賛助会費	0	0
(6) 役員旅費	0	0
(7) 全国大会費	0	0
(8) 負担金	0	0
(9) 全日互助会	0	0
(10) 負担金	0	0
(11) 減価償却費	0	0
7 事務所費	0	0
(1) 保守管理費	0	0
(2) 管理費	0	0
(3) 会議費	0	0
(4) 総会費	0	0
(5) 賛助会費	0	0
(6) 役員旅費	0	0
(7) 全国大会費	0	0
(8) 負担金	0	0
(9) 全日互助会	0	0
(10) 負担金	0	0
(11) 減価償却費	0	0
8 事務所費	0	0
(1) 保守管理費	0	0
(2) 管理費	0	0
(3) 会議費	0	0
(4) 総会費	0	0
(5) 賛助会費	0	0
(6) 役員旅費	0	0
(7) 全国大会費	0	0
(8) 負担金	0	0
(9) 全日互助会	0	0
(10) 負担金	0	0
(11) 減価償却費	0	0
9 事務所費	0	0
(1) 保守管理費	0	0
(2) 管理費	0	0
(3) 会議費	0	0
(4) 総会費	0	0
(5) 賛助会費	0	0
(6) 役員旅費	0	0
(7) 全国大会費	0	0
(8) 負担金	0	0
(9) 全日互助会	0	0
(10) 負担金	0	0
(11) 減価償却費	0	0
10 事務所費	0	0
(1) 保守管理費	0	0
(2) 管理費	0	0
(3) 会議費	0	0
(4) 総会費	0	0
(5) 賛助会費	0	0
(6) 役員旅費	0	0
(7) 全国大会費	0	0
(8) 負担金	0	0
(9) 全日互助会	0	0
(10) 負担金	0	0
(11) 減価償却費	0	0
11 事務所費	0	0
(1) 保守管理費	0	0
(2) 管理費	0	0
(3) 会議費	0	0
(4) 総会費	0	0
(5) 賛助会費	0	0
(6) 役員旅費	0	0
(7) 全国大会費	0	0
(8) 負担金	0	0
(9) 全日互助会	0	0
(10) 負担金	0	0
(11) 減価償却費	0	0
12 事務所費	0	0
(1) 保守管理費	0	0
(2) 管理費	0	0
(3) 会議費	0	0
(4) 総会費	0	0
(5) 賛助会費	0	0
(6) 役員旅費	0	0
(7) 全国大会費	0	0
(8) 負担金	0	0
(9) 全日互助会	0	0
(10) 負担金	0	0
(11) 減価償却費	0	0
13 事務所費	0	0
(1) 保守管理費	0	0
(2) 管理費	0	0
(3) 会議費	0	0
(4) 総会費	0	0
(5) 賛助会費	0	0
(6) 役員旅費	0	0
(7) 全国大会費	0	0
(8) 負担金	0	0
(9) 全日互助会	0	0
(10) 負担金	0	0
(11) 減価償却費	0	0
14 事務所費	0	0
(1) 保守管理費	0	0
(2) 管理費	0	0
(3) 会議費	0	0
(4) 総会費	0	0
(5) 賛助会費	0	0
(6) 役員旅費	0	0
(7) 全国大会費	0	0
(8) 負担金	0	0
(9) 全日互助会	0	0
(10) 負担金	0	0
(11) 減価償却費	0	0
15 事務所費	0	0
(1) 保守管理費	0	0
(2) 管理費	0	0
(3) 会議費	0	0
(4) 総会費	0	0
(5) 賛助会費	0	0
(6) 役員旅費	0	0
(7) 全国大会費	0	0
(8) 負担金	0	0
(9) 全日互助会	0	0
(10) 負担金	0	0
(11) 減価償却費	0	0
16 事務所費	0	0
(1) 保守管理費	0	0
(2) 管理費	0	0
(3) 会議費	0	0
(4) 総会費	0	0
(5) 賛助会費	0	0
(6) 役員旅費	0	0
(7) 全国大会費	0	0
(8) 負担金	0	0
(9) 全日互助会	0	0
(10) 負担金	0	0
(11) 減価償却費	0	0
17 事務所費	0	0
(1) 保守管理費	0	0
(2) 管理費	0	0
(3) 会議費	0	0
(4) 総会費	0	0
(5) 賛助会費	0	0
(6) 役員旅費	0	0
(7) 全国大会費	0	0
(8) 負担金	0	0
(9) 全日互助会	0	0
(10) 負担金	0	0
(11) 減価償却費	0	0
18 事務所費	0	0
(1) 保守管理費	0	0
(2) 管理費	0	0
(3) 会議費	0	0
(4) 総会費	0	0
(5) 賛助会費	0	0
(6) 役員旅費	0	0
(7) 全国大会費	0	0
(8) 負担金	0	0
(9) 全日互助会	0	0
(10) 負担金	0	0
(11) 減価償却費	0	0
19 事務所費	0	0
(1) 保守管理費	0	0
(2) 管理費	0	0
(3) 会議費	0	0
(4) 総会費	0	0
(5) 賛助会費	0	0
(6) 役員旅費	0	0
(7) 全国大会費	0	0
(8) 負担金	0	0
(9) 全日互助会	0	0
(10) 負担金	0	0
(11) 減価償却費	0	0
20 事務所費	0	0
(1) 保守管理費	0	0
(2) 管理費	0	0
(3) 会議費	0	0
(4) 総会費	0	0
(5) 賛助会費	0	0
(6) 役員旅費	0	0
(7) 全国大会費	0	0
(8) 負担金	0	0
(9) 全日互助会	0	0
(10) 負担金	0	0
(11) 減価償却費	0	0
21 事務所費	0	0
(1) 保守管理費	0	0
(2) 管理費	0	0
(3) 会議費	0	0
(4) 総会費	0	0
(5) 賛助会費	0	0
(6) 役員旅費	0	0
(7) 全国大会費	0	0
(8) 負担金	0	0
(9) 全日互助会	0	0
(10) 負担金	0	0
(11) 減価償却費	0	0
22 事務所費	0	0
(1) 保守管理費	0	0
(2) 管理費	0	0
(3) 会議費	0	0
(4) 総会費	0	0
(5) 賛助会費	0	0
(6) 役員旅費	0	0
(7) 全国大会費	0	0
(8) 負担金	0	0
(9) 全日互助会	0	0
(10) 負担金	0	0
(11) 減価償却費	0	0
23 事務所費	0	0
(1) 保守管理費	0	0
(2) 管理費	0	0
(3) 会議費	0	0
(4) 総会費	0	0
(5) 賛助会費	0	0
(6) 役員旅費	0	0
(7) 全国大会費	0	0
(8) 負担金	0	0
(9) 全日互助会	0	0
(10) 負担金	0	0
(11) 減価償却費	0	

支 出 の 部

支 出 の 部	科 目	構成比率	R5実績	R5予算額	増 減	備 考
I 事業費用		76.0%	346,963,398	323,886,461	23,076,937	
1. 委員会活動費			2,849,203	3,570,000	-720,797	各委員会会議費、安全月間、他
2. 青年部活動費			1,150,000	1,150,000	0	
3. 女性部活動費			134,075	400,000	-265,925	各推進委員会活動費
4. I T 活動費			21,380	200,000	-178,620	IT推進委員会活動費
5. 講習会費			353,210	700,000	-346,790	各講習会
6. 組合報発行費			4,113,044	4,076,000	37,044	京電工報印刷、送料他
7. 定期講習会費			4,536,632	4,815,665	-279,033	定期講習特別会計
8. 宮津調査業務特別会計			24,023,907	25,099,888	-1,075,981	調査業務特別会計(宮津調査センター)
9. 京都調査業務特別会計			217,197,117	210,791,321	6,405,796	調査業務特別会計(京都調査センター)
10. 小浜調査業務特別会計			22,338,017	21,645,147	692,870	調査業務特別会計(小浜調査センター)
11. 免状交付業務特別会計			2,845,386	2,313,520	531,866	京都府電気工事士免状交付業務
12. 高圧引込開閉器操作業務特別会計			46,966,843	29,025,920	17,940,923	高圧引込開閉器操作業務
13. 支部事業費			8,974,305	8,829,000	145,305	(④+⑤)×組合員数、建設出張助成金
14. 安全月間等配分金			269,200	270,000	-800	施工用品領受費
15. ホームセンター費			1,400,000	1,400,000	0	電気使用安全月間
16. ホームセンター特別活動費			9,005,939	8,800,000	205,939	運営、維持費
17. ホームセンター特別活動費			785,140	800,000	-14,860	ホームセンター7支部助成金
II 一般管理費		20.8%	94,881,155	90,412,701	4,468,454	
(1) 人件費			38,458,845	38,710,280	-251,435	
(2) 職員給料			33,178,870	34,600,000	-1,421,130	職員給料
(3) 雑費給			2,217,111	2,155,000	62,111	猪手当、アルバイト代
(4) 旅費交通費			1,642,734	1,667,280	-24,546	出張旅費、通勤費
(5) 退職金			1,420,130	288,000	1,132,130	退職共済掛金、退職金
2. 法定福利費(福利厚生費)			7,430,873	6,682,000	76,439	組合員厚生費、社保他法定福利費
3. 需用費			371,607	525,000	-153,393	事務用品消耗品費
(1) 消耗品費			508,354	575,000	-66,646	各種印刷、コピー、カウンター料他
(2) 印刷費			794,343	1,172,000	-377,657	電気、ガス、水道
(3) 光熱水費			637,780	300,000	337,780	会館設備改修
(4) 修繕費			1,989,914	1,986,816	3,098	ソフト保守代他
(5) コンピュータ関係費			0	0	0	
(6) 備品費			435,600	435,600	0	公用車リース費用
(7) 車輜費			2,674,320	2,255,670	418,650	税理士・弁護士報酬、渉外費他
(8) 雑費			18,955	18,955	0	電話機リース料
4. 役員費			6,185,421	6,259,920	-74,499	
(1) 通信運送費			2,250,550	2,320,000	-69,450	電話、郵送料他
(2) 現金手数料			52,100	52,800	-700	口座振替手数料他
(3) 振込手数料			1,235,941	1,200,000	35,941	火災保険
(4) 保険料			414,830	455,120	-40,290	火災保険
(5) 土地賃貸借料			2,232,022	2,232,000	22	関西電力牌土地賃貸借料
5. 租税公課			24,013,300	20,388,500	3,624,800	固定資産税、消費税込
6. 事務管理費			1,142,539	569,760	572,779	固定資産税、消防設備点検他
(1) 保守管理費			515,460	569,760	-54,300	会館警備委託、消防設備点検他
(2) 管理費			627,079	0	627,079	派遣職員
7. 会議費			6,363,985	5,610,000	753,985	
(1) 総会費			1,418,506	1,190,000	228,506	総代会諸経費
(2) 賛助会費			200,000	200,000	0	
(3) 役員会費			2,024,509	1,690,000	334,509	理事会、新年会他
(4) 役員旅費			1,758,120	1,730,000	28,120	理事会旅費他
(5) 全国大会費			962,850	800,000	162,850	
8. 負担金			3,635,675	3,493,200	142,475	
(1) 全日賦課金			1,437,075	1,440,000	-2,925	均等割@30,000×12人頭割@75×12カ月×人数
(2) 全日互助会			731,000	720,000	11,000	@6000×組合員数
(3) 負担金			1,467,200	1,333,200	134,000	中央会、関西工業会、建設関係団体他
9. 減価償却費			892,078	1,130,000	-237,922	
10. 予備金			0	300,000	-300,000	
III 事業外費用		0.0%	114,800	450,000	-335,200	
1. 雑損失			34,800	70,000	-35,200	除名者賦課金他
2. 支払利息			80,000	80,000	0	借入金利息
3. 防災対策費用繰入額			0	300,000	-300,000	
IV 法人個人所得税及び事業税		0.0%	3,603,063	3,603,063	0	
当期純利益金額		2.4%	10,970,132	1,597,423	9,372,709	
合計		100%	456,532,548	416,876,595	39,655,953	

剰 余 金 処 分

自 令和 5 年 4 月 1 日	
至 令和 6 年 3 月 3 1 日	
I 当期末処分剰余金	
1 当期純利益金額	9 2, 2 8 2, 3 3 6 円
2 前期繰越剰余金	0 円
II 剰余金処分額	
1 利益準備金	0 円
2 組合積立金	1, 0 9 8, 0 0 0 円
特別積立金	
III 次期繰越剰余金	9 1, 1 8 4, 3 3 6 円

監 査 報 告 書

中小企業団体の組織に関する法律第47条第2項において準用する中小企業等協同組合法第40条第5項により、組合から受領した令和5年度決算関係書類である財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び事業報告書を監査した。

- 1 監査方法の概要
決算関係書類及び事業報告書の監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、書類について検討を加え、必要な実査、立会、照合及び報告の聴取、理事会議事録の閲覧、重要な事業の経過報告の聴取その他必要と認める手続を実施した。
- 2 監査結果の意見
(1) 財産目録、貸借対照表、損益計算書は、組合の財産及び損益の状況のすべての重要な点において適正に表示している。
(2) 剰余金処分案は法令及び定款に適合している。
(3) 事業報告書は、法令及び定款に従い、組合の状況を正しく表示している。

令和6年4月22日

監 事 安 田 基 男
監 事 遠 藤 栄 一
監 事 太 田 勝 啓
監 事 橋 本 茂
監 事 植 田 順

第3号議案

令和6年度事業計画

(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

1. 基本方針

2050年のカーボンニュートラルに向けた様々な取組みは、電気工事業界にとっても大きなチャンスであり率先して取組む必要があります。また、社会経済活動の流れに素早く対応し、組合各事業についても活性化を図り、地域社会に安全・安心を提供し貢献度の高い事業を積極的に推進して参ります。

2. 重点目標

(1) 組合組織、財政基盤の強化と組合員・賛助会員増強

組合の大きな事業となっている一般用電気工作物調査業務、昨年度から受託した高圧引込閉器操作業務の効率的な運営を行い財政基盤の確立を行います。また、組合実施の各事業の外部への発信等を行い組合員増強を図るとともに賛助会員の加入促進を行います。さらに、青年部、女性部会の強化を行い、組合事業に積極的に関与してもらうことで事業の活性化を図ります。

(2) 電気保安業務の推進

一般用電気工作物の調査業務は京都電気安全サービスとして、京都、宮津、小浜各調査センターで実施しています。京都調査センターエリアは、継続受託により引き続き調査品質の向上に努めて地域の電気設備の保安と事故防止に努めます。

また、8月の「電気使用安全月間活動」による社会奉仕活動の推進、でんき工事ホームセンター活動、関西内線工事研究会との連携による不適合工事の減少対策、竣工届の適正化に努めます。

(3) 電気工事従事者の技術向上・人材確保、育成のための事業

研修会の開催及び各講習会に対して補助金を支給致します。

- ① 研修会等の開催
- ② 安全衛生法に基づき特別教育等の開催（建災防・労基協会他開催分案内）
 - ・ 職長・安全衛生責任者教育・玉掛け講習
 - ・ 高所作業車技能講習（10m以上）
 - ・ 酸欠欠乏・硫化水素技能講習・フルハーネス特別講習 6時間
 - ・ 石綿作業主任者講習・一般建築物石綿含有建材調査者講習
- ③ 労働安全衛生法関係検定試験・講習会の開催
 - ・ 高圧ケーブリング工事技術検定試験・講習会
- ④ 第一種電気工事士定期講習会等
 - （一財）電気工事技術講習センターの実施協力団体として実施します。令和6年度は、京都会場7回、舞鶴会場2回の計9回の開催を予定しています。また認定電気工事従事者認定講習（1回）も開催します。

(4) 組合員に対する福利厚生事業の推進

- ・ 組合員及び従業員に対する福利厚生事業については、各制度の加入促進を図ります。
- ・ グループ共済保険制度及び第三者損害賠償保険制度への全組合員の加入運動の展開
- ・ 労働保険事務組合への加入促進
- ・ 業務災害補償制度、組立保険、生活総合保険制度、任意労災等各種保険制度の周知と活用

・ 親睦旅行、親睦ゴルフ同好会活動等厚生事業の実施と積極的参加の呼びかけ

(5) 高圧引込閉器操作業務の実施

令和5年度から受託の関西電力送配電(株)京都、伏見各配電営業所管内の「高圧引込閉器操作業務」の円滑な業務運営を行います。

(6) 京都府建設業職別連合国民健康保険組合電気支部との連携

職別国保組合電気支部は、国保本部のもと必要な保険給付事務と、国保組合本部計画にそつた諸事業を行い、被保険者の健康と生活の向上をはかります。新規加入組員で、対象者には職別国保組合電気支部への加入を推進します。

(7) 職業訓練法人ケーイーシー・京都電気技術専門学院との連携

職業訓練法人ケーイーシーとの連携を強化して事業展開を図ります。

(8) 広報事業の充実とIT推進委員会の活動推進

京電工報では引き続き組合員への情報提供手段として掲載内容の充実を図るとともに、関係法令の遵守、適正な運用の周知を行います。また、IT推進委員会では、ホームページ更新による内容充実とITツールの活用を進めます。

(9) 電気工事士免状交付業務

京都府から受託の電気工事士免状交付業務は業務の効率化に努めます。

(10) 防災協定に基づく活動

組合本部と京都府、京都市及び関西電力送配電(株)と締結した各防災協定、また各支部と地元自治体と締結した各防災協定に基づき地域社会に貢献いたします。

(11) 第5回電気工事技能競技全国大会への参加

開催日：令和6年11月28日(木)〔前日の11月27日に学科競技〕

会場：横浜アリーナ

(12) 関係機関、団体との連携強化

全日電工連、関西電気工事工業会、京都府中小企業団体中央会等の上部団体、関係機関・団体との連携強化を図ります。

以上を柱に、恒常的事業についても、委員会、理事会等で協議を重ねて推進いたします。組合員各位のさらなるご理解、ご協力をお願いいたします。

令和6年度 収支予算書

自 令和6年4月1日
至 令和7年3月31日

科目	構成比率	R6予算	R5実績	増減	摘要
I 事業収支	76.7%	347,223,087	340,657,813	6,565,274	
1. 手数料		11,963,000	12,172,923	-209,923	
(1) 登録・輪旋		320,000	587,071	-267,071	届出、登録、輪旋物資他
(2) 保険事務		11,643,000	11,585,852	57,148	
(労働保険)		4,600,000	4,606,745	-6,745	労働保険事務手数料
(第三者賠償)		2,700,000	2,627,939	72,061	事務手数料
(グループ)		1,480,000	1,476,658	3,342	事務手数料
(共済協組他)		2,863,000	2,874,510	-11,510	共済協組、任意労災他
2. 講習会受講料		2,200	2,200	0	
3. 保守管理		12,620	12,620	0	一般用電気工作物点検業務手数料
4. ホムセンター事業費		9,910,000	9,880,035	29,965	ホムセンター運営維持費
5. 定期講習受託費		3,949,750	4,536,632	-586,882	定期講習特別会計
6. 宮津調査業務特別会計		26,057,000	24,023,907	2,033,093	調査業務特別会計(宮津調査センター)
7. 京都調査業務特別会計		220,263,128	217,197,117	3,066,011	調査業務特別会計(京都調査センター)
8. 小浜調査業務特別会計		24,175,000	22,338,017	1,836,983	調査業務特別会計(小浜調査センター)
9. 免状交付業務特別会計		2,313,520	2,845,386	-531,866	京都府電気工事士免状交付業務
10. 高圧引込閉閉器操作業務特別会計		47,892,769	46,966,843	925,926	高圧引込閉閉器操作業務特別会計
11. 貸室料		684,100	682,133	1,967	会館貸室料、土地賃料
II 賦課金等収入	9.1%	41,292,000	42,371,940	-1,079,940	
1. 賦課金		40,542,000	41,586,800	-1,044,800	@2,900(1カ月)×12カ月×組合員数
2. 特別賦課金		750,000	785,140	-35,140	ホムセンター賦課金
III 事業外収益	14.2%	64,500,000	73,502,795	-9,002,795	
1. 受取利子		8,000	8,488	-488	KEC貸付金利息他
2. 賛助会費		936,000	768,000	168,000	@3,000×12カ月×26社(見込)
3. 広告料		1,374,000	1,399,000	-25,000	京電工報広告料
4. 事務受託費		55,105,000	64,133,567	-9,028,567	関係電気支部100万円、定期講習、調査業務、京都HC、他
5. 補助金収入		600,000	631,000	-31,000	内務運営費施工品質対策費他
6. 家賃収入		4,092,000	4,092,000	0	会館1階テナント家賃
7. 雑収入		2,385,000	2,470,740	-85,740	労働保険事務組合奨励金、祝金他
合計	100%	453,015,087	456,532,548	-3,517,461	

支出の部

科目	構成比率	R6予算	R5実績	増減	摘要
I 事業費用	79.5%	360,079,267	346,963,398	13,115,869	
1. 委員会活動費		8,820,000	2,849,203	5,970,797	各委員会会議費、安全月間他
2. 青年前活動費		1,150,000	1,150,000	0	
3. 女性部会活動費		400,000	134,075	265,925	
4. I.T.活動費		200,000	21,380	178,620	IT推進委員会活動費
5. 講習会費		872,000	353,210	518,790	各講習会費用
6. 組合葬祭行費		4,300,000	4,113,044	186,956	京電工報印刷、送料他
7. 定期講習会費		3,949,750	4,536,632	-586,882	定期講習特別会計
8. 宮津調査業務特別会計		26,057,000	24,023,907	2,033,093	調査業務特別会計(宮津調査センター)
9. 京都調査業務特別会計		220,263,128	217,197,117	3,066,011	調査業務特別会計(京都調査センター)
10. 小浜調査業務特別会計		24,175,000	22,338,017	1,836,983	調査業務特別会計(小浜調査センター)
11. 免状交付業務特別会計		2,313,520	2,845,386	-531,866	京都府電気工事士免状交付業務
12. 高圧引込閉閉器操作業務特別会計		47,892,769	46,966,843	925,926	高圧引込閉閉器操作業務特別会計
13. 支部事業費		8,574,305	8,974,305	-408,205	@4,500+@2,500×組合員数、建設関係団体
14. 小工事処理費		270,000	269,200	800	施工品質対策費
15. 安全月間特記分金		1,120,000	1,400,000	-280,000	電気使用安全月間
16. ホムセンター費		8,980,000	9,005,939	-25,939	運営、維持費
17. ホムセンター-特別活動費		750,000	785,140	-35,140	ホムセンター7支部助成金
II 一般管理費	19.9%	90,203,961	94,881,155	-4,677,194	
(1) 人件費		34,934,800	38,458,845	-3,524,045	
(2) 職員給料		30,600,000	33,178,870	-2,578,870	職員給料
(3) 旅費交通費		2,200,000	2,217,111	-17,111	諸手当、アルバイト代
(4) 退職金		432,000	1,642,734	60,066	出張旅費、通勤費
2. 法定福利費(福利厚生費)		6,676,000	6,758,439	-82,439	退職共済掛金
3. 常用品費		7,636,661	7,430,873	205,788	組合員慶弔費、社保他法定福利費
(1) 消耗品費		500,000	371,607	128,393	事務用消耗品費
(2) 印刷費		749,956	508,354	241,602	各種印刷、コピーカウンター料他
(3) 光熱水費		1,017,000	794,343	222,657	電気、ガス、水道
(4) 修繕費		300,000	637,780	-337,780	会議設備改修
(5) コンピュータ関係費		2,334,010	1,989,914	344,096	会議設備改修
(6) 備品費		0	0	0	ソフト保守代他
(7) 雑費		435,600	435,600	0	公用車リース費用
(8) 車費		2,281,140	2,674,320	-393,180	税理士、弁護士報酬、渉外費他
(9) 電話機リース料		18,955	18,955	0	電話機リース料
4. 役員連送費		6,283,540	6,185,421	78,119	
(2) 基金手数料		2,315,000	2,250,550	64,450	電話、郵送料他
(3) 振込手数料		50,000	52,100	-2,100	
(4) 保険料		1,200,000	1,235,941	-35,941	口底振替手数料他
(5) 土地賃借料		466,540	414,830	51,710	火災保険
5. 租税公課		20,188,500	24,013,300	-3,824,800	関西電力附土地賃借料
6. 事務所費		4,719,760	1,142,539	3,577,221	固定資産税、消費税他
(1) 保守管理費		519,760	515,460	4,300	会館警備委託、消防設備点検他
(2) 管理費		4,200,000	627,079	3,572,921	派遣職員
7. 会議会費		4,860,000	6,363,985	-1,503,985	
(1) 総代会費		1,350,000	1,418,506	-68,506	総代会諸経費
(2) 賛助会費		200,000	200,000	0	
(3) 役員旅費		1,580,000	2,024,509	-444,509	理事会、新年会他
(5) 全国大会費		1,730,000	1,758,120	-28,120	理事会旅費他
8. 負担金		3,724,700	3,635,675	89,025	
(1) 全日賦課金		1,408,500	1,437,075	-28,575	均等割@30,000×12人、頭割@75×12カ月×人数
(2) 全日互助会		699,000	731,400	-32,400	@600×組合員数
(3) 負担金		1,617,200	1,467,200	150,000	中央会、関西工業会、建設関係団体他
9. 減価償却費		900,000	892,078	7,922	
10. 予備費		300,000	300,000	0	
III 事業外費用	0.1%	430,000	114,800	315,200	
1. 雑損失		50,000	34,800	15,200	除名者賦課金他
2. 支払利息		300,000	80,000	220,000	借入金利息
3. 防災対策費用繰入額		0	0	0	
IV 法人税、住民税及び事業税	0.1%	500,000	3,603,063	-3,103,063	
当期純利益金額	0.4%	1,801,859	10,970,132	-9,168,273	
合計	100%	453,015,087	456,532,548	-3,517,461	

第5号議案

経費の賦課及びその徴収方法について承認を求めめる件

- (令和6年度)
1. 組合員1人1カ月につき3,400円を徴収する。
内訳は、賦課金 2,900円(1カ月)と
職業訓練法人ケイシー会費 500円(1カ月)とする。
 2. 徴収時期及び方法は、賦課金と職業訓練法人ケイシー会費を合わせ、3カ月分の合計額を4月、7月、10月、翌年の1月に、原則として組合の指定する銀行口座自動引落し制度によるものとする。
職業訓練法人ケイシーの会費は、組合で仮受処理し職業訓練法人ケイシーへ支払いのものとする。
 3. 賦課金には、機関誌「京電工報」の年間購読料1,200円を含むものとする。

第6号議案

令和6年度借入金最高限度額設定の件

令和6年度借入金最高限度額を次のとおりとする。
一金 200,000,000円

第7号議案

令和6年度 取引銀行決定の件

銀行名	所在地	電話番号
京都銀行京都駅前支店	京都市下京区烏丸通七条下り東塩小路町731	371-5111
京都銀行東九条支店	〃 南区東九条西札ノ辻町46	691-3811
三菱UFJ銀行京都中央支店	〃 下京区綾小路通烏丸西入ル童侍者町159-1	221-7161
京都中央信用金庫駅前支店	〃 下京区烏丸通七条下ル	361-2181
京都信用金庫九条支店	〃 南区東九条烏丸町5	691-7125
合計	5行	

第8号議案

賛助組合員規約の一部改正について議決を求めめる件

定款の規定に合わせ名称を「賛助組合員」から「賛助会員」に変更し、内容を一部改正する。

一部改正比較表

改正案	現行
<p>賛助会員規約</p> <p>(目的)</p> <p>第1条 この規約は、本組合が定款第67条の規定により設置する賛助会員制度の運営等について必要な事項を定め、もって外部関係者の本組合に対する協力と理解を高めることにより、本組合の事業活動の推進に資することを目的とする。</p> <p>(加入資格)</p> <p>第2条 本組合員の関係先にして、この趣旨に賛同し、本組合の事業の円滑な実施に協力しようとする者とし、理事会の承認を経て加入することができる。</p> <p>第3条 本組合は、第1条の目的を達成するため、賛助会員に対し、次の事業を行う。</p> <p>(1) 本組合が作成又は発行する資料の提供 (2) 本組合又は組合員との情報交換のための懇談会等の開催 (3) その他第1条の目的を達成するために必要な事業</p> <p>(加入金、出資金)</p> <p>第4条 賛助会員より、加入金を徴収しない。 尚、出資金の払込みも必要なものとする。</p> <p>(会費)</p> <p>第5条 賛助会員は、会費として、1口月額3,000円を納入するものとする。 口数は、1口以上自由とする。</p> <p>(権利)</p> <p>第6条 賛助会員は、本組合が保有する、不動産その他財産上の権利および、分配には関係なきものとする。</p>	<p>賛助組合員規約</p> <p>(加入資格)</p> <p>第1条 本組合員の関係先にして、この趣旨に賛同され、組合員の推せんにより、理事会の承認を経て加入することができる。</p> <p>(賦課金)</p> <p>第3条 賛助組合員は、会費として、1口月額4,000円を納入するものとする。 口数は、1口以上自由とする。</p> <p>(権利)</p> <p>第4条 賛助組合員は、本組合が保有する、不動産その他財産上の権利および、分配には関係なきものとする。</p>



開会の挨拶 桂副理事長



議事提案 赤島副理事長



議事提案 山岡理事



議事提案 平尾理事



監事報告 斎藤監事



開会の挨拶 辰本副理事長



植田理事長 挨拶



京都府
安達産業振興課長よりご祝辞



京都市
藤田地域企業振興課長よりご祝辞



京都府中小企業団体中央会
沼田参事役よりご祝辞



関西電力送配電(株)
田中副本部長よりご祝辞



京都府電設資材卸業協同組合
鶴田理事長による乾杯のご発声



開会の挨拶 赤島副理事長



<p>(会 議) 第 7 条 賛助会員との連絡、親睦に関し、必要ある場合には、本組合理事長が招集し、自ら議長となる。</p> <p>(脱 退) 第 8 条 賛助会員が脱退しようとするときは、あらかじめ書面にて本組合に届出して、理事会の承認を経て、脱退することができる。</p> <p>(私 戻) 第 9 条 賛助会員が納入した会費は、脱退に際し、私戻しないものとする。</p> <p>(特 典) 第 8 条 削除</p> <p>(除 名) 第 10 条 本組合は、次の各号の一に該当する賛助会員を除名することができる。 (1) 本組合の事業を妨げ又は妨げようとした賛助会員 (2) 会費の納入を怠った賛助会員 (3) 故意又は重大な過失により、本組合の信用を失わせるような行為をした賛助会員 (4) 犯罪その他の信用を失う行為をした賛助会員 (その他) 第 11 条 賛助会員について本規約に定めのない事項であつて必要な事項は、理事会で決定する。</p> <p>(附 則) この規約は、令和6年6月1日から施行する。</p>	<p>(会 議) 第 5 条 賛助組合員との連絡、親睦に関し、必要ある場合には、本組合理事長が招集し、自ら議長となる。</p> <p>(脱 退) 第 6 条 賛助組合員は、本組合員の推せん者を通じて、書面をもって届出して、理事会の承認を経て、脱退することができる。</p> <p>(私 戻) 第 7 条 賛助組合員が納入した会費は、脱退に際し、私戻しないものとする。</p> <p>(特 典) 第 8 条 本組合員は、賛助組合員の業務上のことについては、理事会の承認を得て、出来る限りの便宜を与えらるるものとする。</p>
--	---

第9号議案 組合員の除名

支部	地区	組合員名	商 号	住 所	摘要
下	西京	山城直也	山城電気	京都市西京区桂上野北町 87	定款第 13 条 第 2 号該当

第 10 号議案 本日の決議中、その本旨に反せざる字句の訂正を議長に一任の件

No.2

職業訓練法人ケーイーシー 京都電気技術専門学院ってどんなところ？

組合事務局の^{ワタヒキ}綿引です。今回は京都電気技術専門学院の授業内容についてお伝えしようと思います。

まず、授業は平日の月曜日から土曜日まで週に6日間、17時30分～21時45分の4時間です。

授業内容は1日毎に1科目となっていて、その日の担当講師が4時間教えて下さいます。

科目は大きく分けて座学と実習となっていて、卒業までに第二種電気工事士に必要な基礎知識が修得できるカリキュラムになっています。また希望者には第一種電気工事士試験の受験に必要な情報や知識も教えて下さいます。(こちらは国家試験を受験して合格しないと免状は取得できません)

さて、私が入学してから1ヶ月半が経とうとしています。

最近の授業は座学のほうでは電気機器、材料工具、施工方法や電気理論を学んでいます。

実習では電線の外装・被覆の剥ぎ取り方から、ランプレセクタクルへの配線と輪作り、がいし引き配線の仕方を経て、配電図を見ながら自分で配線するというところまで進んでいます。

佐久先生

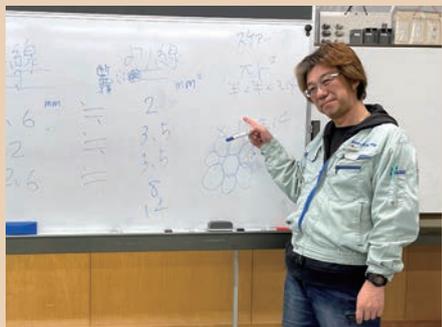
学院の副学長もされています。最初の授業のご挨拶で「学院は学ぶ場所であり仲間づくりの場所でもある」とお話し下さいました。

辻井先生

座学と実習のどちらも授業をされています。とても分かりやすく教えて下さいます。またケーイーシー主催の電気工事士受験対策講習会の講師をして下さっています。



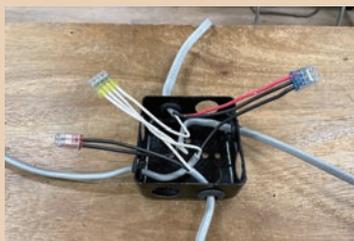
【佐久先生の授業】
ランプレセクタクルの輪作り



【辻井先生の授業】
電線の許容電流について



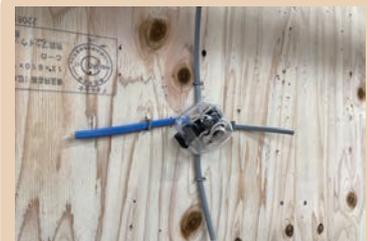
「輪作り、コツがいます」



実習⑨
アウトレットボックス内での差込型コネクタによる接続



実習⑩
がいし引き



実習⑪
台座内での接続



実習⑫
電線のはんだ付け



実習⑬
金属管のネジ切り



実習⑬
「電球が灯されて、配線成功です！」



実習⑭
配線図を見て配線を行う



実習⑭
「ブレーカーをオンにする時は緊張します」



実習⑮
金属管の切断とS字曲げ

配線した電球に電流を流すという実習の1回目の授業の出来事です。

電球に電気がつくかどうか確認する為、電源を入れるときは緊張してドキドキしました。

私の順番は3番目、1人目成功、2人目も成功、次は私の順番です。

講師指導の下、ブレーカーをオンにして、片切スイッチを入れます。

その瞬間、パーと白熱電球に光が灯されました、成功です！嬉しい！！

4人目の学院生も成功、みんな成功しました。

この授業もすでに3回目が終わって回を増すごとに繋ぐ物も増えて複雑になっています。

今は、講師の先生が終始指導して確認を下さっていますが、後々は自分で考えて必要な材料を選ぶところから配線まで出来るようにしていくのだそうです。

覚える事はたくさんありますが、講師の先生方は繰り返し説明して下さいますので、時間がかかっても基本を大切に一つ一つ習得していきたいと思えます。

第2回 理事会報告

- (1) 開催日時 / 5月24日 (金) 13時
- (2) 開催場所 / 都ホテル京都八条
- (3) 出席者 / 理事31人 監事5人
(欠席) 理事 3人 監事0人
議長 植田 隆夫

《報告事項》

- ◆全日電工連関係
三役会議・理事会(5/29) 三役会議(6/26)・理事会・通常総会(6/27) 全国女性部連絡協議会執行部会(6/28)
- ◆関西工業会関係
電気工事技能競技全国大会関西企画委員会(5/10)
常務委員会・通常総会(6/7) 情報セキュリティ対応検討会議(6/21) 青年部連合会通常総会・懇親会(6/22)
でんせつ編集委員会(6/28)

- ◆関西内線工事研究会本部委員会 (6/5)
- ◆能登半島地震義援金
704,345円(5/14北陸電気工事組合連合会へ送金)
- ◆第1回理事会(4/26)の議事録
出席者全員異議なく確認

《議 題》

1. 組合員加入承認、脱退報告について
赤島総務委員長から資料により加入者0人、脱退者2人を報告、承認。
2. 総代会の議長及び副議長の指名について
植田理事長から資料により議長と副議長の指名を提案、承認。
3. 総代会の進行確認について
事務局から資料により次第・日程・総代会会場・懇親会着席表等を提案、承認。
4. その他
各委員会・支部他より報告の後、理事会を終了。

(総務委員会)

職業訓練法人ケーイーシー報告

『第二種電気工事士筆記試験受験対策講習会』を開催しました。

京都電気技術専門学院において「第二種電気工事士筆記試験受験対策講習会(上期)」を5月11日(土)・18日(土)に実施いたしました。



11名の受講生が参加し、一人でも多くの方が試験に合格できるよう出題傾向に沿った重点の講義、模擬試験、詳しい解答解説・質疑応答をおこない、充実した2日間となりました。



ご予算に合わせた葬儀を提案します
ご要望をお聞かせください

北ブライトホール/中央ブライトホール/南ブライトホール/西ブライトホール
山科ブライトホール/伏見ブライトホール/向島宇治ブライトホール/大津ブライトホール
草津ブライトホール/別邸 向島宇治/別邸 大津/久世橋ホール/坂本ホール/守山ホール

組合の皆様には
割引制度あります

24時間 受付
☎ 0120-004-200



組合員のうごき

変更

代表者

【山科地区】

◇(株)日本電機商会／代表取締役 白坂 航
京都市山科区大塚森町13番地の3 ☎ 075-592-4800

事業所

【右京地区】

◇K-システム／代表者 甲良 文孝
京都市右京区山ノ内御堂殿町37-2 ☎ 072-823-0850

【小浜支部】

◇(有)横山電気工事／代表取締役 植中 敬二
福井県三方郡美浜町佐柿 58-4-1 ☎ 0770-32-0081

脱退

【平安地区】野村電気工事商会／代表者 野村 勝郎

【南地区】正伸電設／代表者 寺岡 信幸

【伏見地区】秋月電工／代表者 秋月 良一

【木津地区】(株)前西電気工業所／代表取締役 前西 隆次

敬弔

【福知山支部】

◆榎原空調サービス／代表者 榎原 政義氏
〈ご本人〉政義様 令和6年5月23日 逝去72歳

厚生委員会

- (1) 開催日／5月8日(水)
- (2) 開催場所／京都府電気工事技術会館 2階会議室
- (3) 議題
 - 1. 今年度の秋の親睦旅行について

5月 本部日誌

- 8日⊗ 厚生委員会
- 10日⊕ 電気工事技能競技全国大会関西企画委員会 (津田副理事長、植村理事)
- 11日⊕ 第二種電気工事士上期筆記試験受験対策講習会① (KEC主催)
- 14日⊗ 第一種電気工事士定期講習 (京都)
- 15日⊗ 宮津支部総会懇親会 (桂副理事長)
- 16日⊗ (一社) 全国労働保険事務組合連合会京都支部定時総会 (石橋主任)
- 17日⊕ 総代会議事運営打合せ会議 (一社) 京都電業協会通常総会懇親会 (植田理事長)
- 18日⊕ 第二種電気工事士上期筆記試験受験対策講習会② (KEC主催)
- 20日⊗ 京都府中小企業労務改善集団連合会役員・事業推進委員会合同会議・監査 (五嶋局長)
- 21日⊗ 京都府中小企業団体中央会理事会 (植田理事長)
- 24日⊕ 三役会・総代会議事運営打合せ会議・理事会・通常総代会
- 28日⊗ 京都府電気工事工業協同組合総代会懇親会 (辰本副理事長)
- 29日⊗ 全日電工連三役会議・全日総合サービス取締役会・株主総会 (植田理事長) 全日電工連理事会 (植田理事長、北川理事)

第67回総代会議事運営打合せ会議

- (1) 開催日／5月17日(金)
- (2) 開催場所／京都府電気工事技術会館 2階会議室
- (3) 議題
 - ・総代会の議事運営について
 - ・議長、副議長の選任について
 - ・議事日程、進行要領について

お客様の
ご紹介を
お願いします!!

『電気主任技術者』をお探しのお客さまはいらっしゃいませんか?
そのようなお話を聞かれた場合、当協会までご一報をお願いします。
電気保安管理の契約が成立した場合は、ご紹介料をお支払いさせていただきます。

確かな技術で施工された電気設備を
安全管理でお手伝いします

- 保安管理業務 ●竣工・年次試験 ●官公庁届出業務
- 省力・合理化立案 ●電気の安全啓発、周知、相談など



一般社団法人 関西電気管理技術者協会 京都支部
電話 075-351-7346 FAX 075-351-7348



「太陽光発電技術講習会」 ご案内

- 日時 令和6年7月18日(木)
- 場所 中央電気倶楽部 (大阪市北区堂島浜 2-1-25)
- 内容 住宅用太陽光発電システムの施工
太陽電池モジュールのメンテナンスと最近の
動向
- 定員 28名
- 受講料

工事組合員	一般	協会会員
8,800円	9,680円	7,590円
- テキスト 講習会当日に配付します。

「技術士基礎講座 (Zoom)」 ご案内

- 日時 令和6年8月24日(土)
- 場所 Zoom を使用してオンラインで行います。
- 内容 技術士一次試験のうち基礎科目の解説
(最適化理論、品質管理、情報理論、数学、
化学、環境、エネルギー論、関係法令等)
- 定員 30名
- 受講料

工事組合員	一般	協会会員
6,490円	6,930円	5,500円
- テキスト 講習時にメール等で配布します。

【各講習会の申し込み先】

(一社) 日本電気協会関西支部 (大阪市北区堂島浜 2-1-25)
 Tel : 06-6341-5096 Fax : 06-6341-7639
 ホームページからお申込み下さい。【HP : <http://www.jea-kansai.jp/>】
 ホームページをご利用できない方は、電話をお願いします。
 「申込み用紙」をFAXでお送りします。
 定員になる場合もありますので、事前にお問合せ下さい。



アカウント・パスワード？

最近携帯電話の調子が良くないので新しいものにしたのですが、その際「dアカウントわかりますか？」とか「google アカウントは？」はたまた「パスワードもわかりますか？」など遥か昔に設定したような気がするものを確認されたのです。当然思い出せるはずもなく再設定や新規に登録、データの移行など丸一日を要しました。



また自宅パソコンも買い替えたのですが、そこでもアカウントを登録とかPIN入力とかパスワードを設定な

ど一昔前なら電源を入れたら即使用可能だったと思うのですが。メールのアドレスを設定するくらいではなかったでしたっけ。パスワードは同じものはなるべく使わないようになど情報社会ですが手帳に逐一書き込んで保存しておかないととても管理できない状態です。関西電力様のシンセツくんにも会社識別 ID、パスワードが必要ですよ。システム更新でパソコンが記憶していた ID パスワードが飛んでしまい、申し込みに手間取ったこともありました。

どんどん便利になっていくネット社会ですが悪用されないように本人確認の必要性が重要なのは理解できます。ですがもう少し簡単にアプリや機器が使用できるようにはならないものでしょうか。これからも携帯やパソコンを買い替える度に手帳を片手にショップを訪れることになるのでしょうか。

小浜支部 大野 尚紀